

ひよこ組

真冬の冷たい風にも負けず、元気に登園してくる子どもたちの明るい声が響き渡ります。鼻水はよく出ているものの体調を崩さず元気に過ごしています。室内活動用に、新しく坂道マットも増え跳んだり駆け降りたりと室内あそびが更に活発になり体を動かして遊ぶことが大好きなひよこ組です。

「こんなかおできる？」の絵本がみんなのお気に入りです。真似をして舌を出したり、頬を引っ張ったりと楽しんでいます。今までは「○○ちゃんかっこいい！」と応援されると怖がってできなかったことも、励まし合うことが刺激になったのか、ついに挑戦。微笑ましい様子に、良い成長へつながったと感じました。

脱いだ靴下をしまったり、ズボンを履く時に足を入れようとしたり自分でやろうとする姿が沢山見られています。時間がある時はぜひ、お家でもその姿を見てあげてくださいね。

こあら組

寒い日が続きますが、元気いっぱいこのこあら組。寒さに負けず、戸外あそびを楽しんでいます。

1月は、初めてお散歩リングを持って、歩く練習をしました。子どもたちがリングを持つと、約束を守ってしっかりと握り、足並みを揃えて歩くことができました。少しずつ距離を伸ばし、陸橋に電車を見に行くことを目標としています。

こあら組での生活もあと2か月となり、うさぎ組進級に向けて少しずつ準備を始めています。2月からは午後のおやつもエプロンをしないで食べます。毎日1枚お持ちください。メニューによってエプロンをつける場合は予備のエプロンを使用します。

残り少ないこあら組ですが、子どもたちの成長を見守りながら一日いちにちを大切に過ごしていきたいと思います。

うさぎ組

慌ただしかったお正月が過ぎ、2月がやってきました。一年間で最も寒い日が続くといわれる時期ですが、子どもたちは寒い日も、「せんせい、よーいどん！しょ。」と言って元気に遊んでいます。年明けには凧揚げや福笑いなど、お正月ならではの遊びをしました。福笑いでは、目隠しをしてやってみたり、顔のパーツを一つひとつ確認しながら、完成した顔を見て笑い合っていた子どもたちです。

1月下旬から、上履きとトイレのサンダルを履き始めました。自分で履けると嬉しそうな子どもたち。脱いだあとは揃える練習をしています。

進級まであとわずかです。素敵な思い出をたくさん残せるよう楽しく過ごしていきたいと思います。

年少組

先日は参観及び懇談会にご参加いただきありがとうございました。お子さまの成長を感じていただけたかと思えます。

1月中旬より園内で郵便ごっこが始まりました。保育者に手伝ってもらいながら仲の良い友だちに宛てて手紙を書き、ポストに投函することを楽しんでいます。お兄さんお姉さんの郵便屋さんが各クラスに手紙を届けてくれることを心待ちにしています。自分に手紙が届くと大喜びです。

園内では2月下旬よりひな人形を飾ります。見学をしたり、歌や折り紙の製作を通して、3月3日のひな祭りに関心を持ちます。

寒い日が続きますが、子どもたちは外遊びを楽しみにしています。毎日行ううちに上着を自分で着ることや、畳んでロッカーにしまうことが上手になりました。引き続き、子どもたちの自分でできた気持ちや喜びを大事にしていきたいと思えます。

年中組

子どもたちは、1月から始まった郵便やさんごっこに夢中です。50音表を見ながら平仮名を書いたり、保育者に手伝ってもらいながら書いたり、相手のことを想いながらお手紙を出しています。手紙をもらう喜びを感じながら、やり取りを楽しんで取り組んでいます。

毎年、この時期に看護師から「からだの話」を聞きます。自分のからだに興味を持ち、健康でいるために大切なことについて考えていきます。2月下旬には園内のひな人形を見学し、ひな祭りの由来を知ります。歌や製作を通してひな祭りに触れ、親しみを持ちます。

年中組での生活も残り2か月となりました。体調に気をつけながら、元気に過ごしていきたいと思えます。

年長組

先月は、鬼のお面製作へのご協力ありがとうございました。子どもたちは自分のイメージに沿った鬼を作るべく、廃材を自由に使いながら、一人ひとつ素敵なお面を完成させました。出来上がったお面を子どもたち同士見合いながら、嬉しそうにしている姿が印象的でした。豆まきでは節分の意味を知り、手作りのお面を被って豆まきを楽しみます。

今月は園生活最後の遠足があります。いちご狩りでは、いちごがなっている様子や摘み方を、実際に見ながら体験していきます。卒園遠足では、今までの集大成として、園外へ出るときの交通ルールや施設の方へのあいさつ、時間を意識した行動など、これまでの生活で培ってきたことを生かして、さまざまな体験を楽しめます。

残り少ない日数になりましたが、一日一日を大切に、小学生への期待を持てるように日々を過ごしていきます。

《幼児 2月の目標》

- ◎豆まきを楽しむ 園内での経験をいかし、ご家庭でも、どんな鬼を退治したいか話し合ってみてください。持ち帰るお面や三宝を使って、ご家庭で楽しむのも一つです。
- ◎身の回りのことは自分でやる 以前に比べて、できなかったことができるようになってきていると思います。お子さまが自分でできることは自分でやっていますか。自分で、登降園時に鞆を持つ、おもちゃを片付ける、洋服を着る……日々の積み重ねが大切です。
- ◎時間や時計を意識して過ごす 特に年長は、「過去」「現在」「未来」という概念が理解できるようになってきます。また、決められた時間で行動する小学校への就学に向けた練習にもなります。時間を意識すると、先のことに見通しをもてますので、お子さまの安心感にもつながります。

3学期も残り2か月です。今までの《目標》を振り返り、再度確認してみてください。継続することで身に付くことがたくさんあります。そして大事なことは、できたことは見逃さず、しっかりと褒め、自信を持たせてあげることです。